

【別紙】

■ NHP 防球用支柱

<規格・仕様について>

単位(mm)

高さ (H)	中間支柱		端末・コーナー支柱		端末・コーナー基礎鋼管	中間基礎鋼管	ワイヤー 段数
	形状寸法	埋込(D)	形状寸法	埋込(D)			
3000	□100×100×3.2 L=3375	300	□100×100×3.2 L=3375	300	φ318.5×6 L=1000	φ318.5×6 L=900	3段
4000	□125×125×3.2 L=4475	400	□125×125×3.2 L=4475	400	φ318.5×6 L=1200	φ318.5×6 L=1200	3段
6000	□150×150×4.5 L=6575	500	□150×150×6 L=6575	500	φ355.6×6.4 L=1600	φ355.6×6.4 L=1500	3段
8000	□200×200×6 L=8675	600	□200×200×6 L=8675	600	φ406.4×6.4 L=2000	φ406.4×6.4 L=1900	4段
10000	□250×250×6 L=10775	700	□250×250×6 L=10775	700	φ508×6.4 L=2200	φ508×6.4 L=2200	5段

<問合せ先>

株式会社アークノハラ

首都圏ブロック

担当：寺田

E-Mail : aac-kouhou@nohara-inc.co.jp



【別紙】

■他、グラウンド関連製品について

人工芝の水はけをよくする排水材「NH ドレイン」

<概要>

「NHドレイン」は、人工芝グラウンドへの施工に特化した高速排水を実現する、軽量排水材・排水管(ドレイン)です。人工芝生のグラウンドの水はけの良し悪しは、人工芝事態には関係がなく、見えない部分(人工芝下の排水システム)によります。NHドレインは、人工芝メーカーを問わずに適応し、グラウンドの水はけを向上します。グラウンドの下や端に埋設することで、グラウンドの水はけを良くし、人工芝の強力排水を実現します。多少の雨なら、そのままグラウンドを使い続けることが可能です。30mm/h程度の雨でも、雨上がり後、すぐにグラウンドを使用することができます。



■NH ドレイン

<主な搬入先> JFA 夢フィールド、大田スタジアム、タマホームスタジアム築後、明治大学八幡山グラウンド、国士舘大学楓の杜キャンパス 等

<製品紹介ページ> <https://arc-nohara.co.jp/products/construction/nhdrain.html>



■高円宮記念 JFA 夢フィールド (2019年施工)

2022年5月

第5回スポーツファシリティーズ大賞【器具・機材部門】の日本スポーツ施設協会会長賞を受賞

「NHドレイン」は、人工芝に特化した高速排水材です。通常は、競技場の横に排水溝を作り、雨などの水をそこに流しますが、排水溝がない場所に水溜まりができてしまうこと、排水に時間がかかることなどが課題でした。高速排水材の「NHドレイン」は、グラウンドの下や端に埋設することで、グラウンドの水はけを良くし、人工芝の強力排水を実現します。

空隙率(くうげきりつ)の高い基材を使用し、設置位置をグラウンドの表層に近づけることにより、人工芝グラウンドの水はけをよくします。結果、降雨後も水溜まりのない快適なグラウンド環境を実現する点が、今回のスポーツファシリティーズ大賞「日本スポーツ施設協会会長賞」の受賞につながりました。

<問合せ先> 株式会社アークノハラ 営業推進室 担当:西村 / E-Mail:aac-kouhou@nohara-inc.co.jp